平成29年度第1回看護研究倫理委員会議事要旨

日時	平成29年4月1	0日(月) 1	6時15分~1	【8時20分
場所	看護学科棟1階	N102室		
出席者	□内田委員長 ■	橋本委員 ■小名	笹委員 ■山本	工委員
	□石橋委員 ■飯	塚委員 □安原	藤委員 ■三件	代委員 ■阿食委員
	(■が出席、□が	欠席を表す)		

委員以外の出席者 申請者 (伊藤看護師, 土江院生, 河良院生, 石倉院生)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく 5名以上の出席を得て成立した。
- 平成29年3月開催の平成28年度第8回看護研究倫理委員会議事要旨 を了承した。

議事

- 1. 看護研究申請書の審査について
- (1)課題名:人工股関節全置換術後高齢患者の初回端坐位が可能かを判断する整形外科看護師の視点

・・・・・資料1

橋本委員から、資料1のとおり伊藤看護師より申請があったので審議願 いたい旨の説明があった。

続いて申請者の伊藤看護師から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果,委員会で指摘のあった事項について修正することとし,本件申請について承認することとした。

(2) 課題名:中学生の「自尊感情」に影響を及ぼす要因の解析

· · · · · · 資料 2

橋本委員から、資料2のとおり土江院生より申請があったので審議願い たい旨の説明があった。

続いて申請者の土江院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果,委員会で指摘のあった事項について修正することとし,本件申請について承認することとした。

(3) 課題名:血液透析維持期にある患者の水分管理行動と導入期の学習状況 との関連

橋本委員から、資料3のとおり河良院生より申請があったので審議願い たい旨の説明があった。 続いて申請者の河良院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果,委員会で指摘のあった事項について修正することとし,本件申請について承認することとした。

(4) 課題名:新卒看護師を主に指導する先輩看護師の役割遂行状況とその関連要因

· · · · · · 資料 4

橋本委員から、資料4のとおり石倉院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の石倉院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果,委員会で指摘のあった事項について修正することとし,本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

(1) 申請者:医学系研究科看護学専攻 院生 安食 豊子

課題名:セカンドキャリアにおいても看護職として活動する非管理職 だった中高年看護職の体験

審査結果:承認(平成29年3月13日付け)

(2) 申請者:医学系研究科看護学専攻 院生 坂本 幸子

課題名: 育児のために短時間正職員制度を利用している看護師のキャ リアに対する認識

審査結果:承認(平成29年3月13日付け)

(3) 申請者:看護部 看護師 伊藤 千怜

課題名:人工股関節全置換術後高齢患者の初回端坐位が可能かを判断

する整形外科看護師の視点

審査結果:保留

(4) 申請者:医学系研究科看護学専攻 院生 杉橋 智里

課題名:がん患者が幼児期の子どもへ告知することを意思決定した要

天

審査結果:承認(平成29年3月13日付け)

(5) 申請者: 医学系研究科看護学専攻 院生 森岡 美和 課題名: AYA世代がん患者の闘病における母親の体験に関する研究 審査結果: 承認(平成29年3月13日付け)

(6) 申請者:医学系研究科看護学専攻 院生 遠藤 智弘 課題名:唾液中のクロモグラニンAおよび分泌型IgAをバイオマー カーとした低出生体重児に対するカンガルーケアの効果

審査結果:確認中

(7)申請者:医学系研究科看護学専攻 院生 土江 梨奈 課題名:中学生の「登校意欲」に影響する「生活習慣の乱れ」と「自 尊感情の低下」の関連 審査結果:保留

(8) 申請者:地域・老年看護学講座 教授 小笹 美子 課題名:母親側にリスク要因を持つ子ども虐待ボーダーライン事例に

対する保健師の支援スキル

審査結果:承認(平成29年3月13日付け)

3. その他

○次回の看護研究倫理委員会について、平成29年5月9日(火)16時0 0分から開催することとした。